

第47回 滝川市環境市民委員会の開催結果について

開催日時	平成27年9月2日(水) 午後3時30分～午後5時30分
開催場所	滝川市役所3階 301会議室
出席状況	<p><b>【委員】</b> 出席：石川委員長、山田副委員長、岸下委員、藤本委員、本多委員、高橋委員、越後委員、水戸委員、佐藤委員 欠席：貝之瀬委員</p> <p><b>【事務局】</b> くらし支援課 横山課長、半井課長補佐、大橋係長、酒井主査、金子主任級主事</p>
議事内容	<p><b>1 開会</b></p> <p><b>2 報告事項</b> <b>(1) たきかわ「環のまち」物語 年次報告書について</b> 前回の会議で委員より指摘を受けた部分について、修正箇所の説明を行った。 (→資料1) 各委員からの意見等は次のとおり</p> <p>委員) 19ページ、エコネット登録団体「たきかわ環境フォーラム」の活動内容に「森のかがく活動センター」を本拠にするとあるが、登録当初はあったが、現在は閉館しているので、削除してほしい。</p> <p>事務局) 了解した。</p> <p>委員長) 他になければ、この修正を持って年次報告書は完成ということによろしいか。</p> <p>委員) 異議なし。</p> <p>委員長) これをもって、年次報告書は完成とする。</p> <p><b>3 協議事項</b> <b>(1) 評価シートの作成について</b></p> <p>委員長) 委員各位には、事前に評価シート(案)を配布していることから、委員の皆様には、お目通ししているという前提で話を進めさせていただく。 ひとつおとり、事務局から内容を説明し、その上でご意見等をいただき、議論をさせていただく。 また、今回の評価シートについて、委員会からの評価コメント(案)について、委員長、副委員長と事務局で協議し、案として載せている。 事務局からの説明後、合わせてコメントについても協議をお願いしたい。</p> <p>事務局より評価シート(案)の1～4について説明を行った。 (→資料2) 各委員からの意見等は次のとおり</p> <p>委員) 1ページ、雑がみ回収、導入の経緯と導入にかかった期間について伺いたい。</p> <p>事務局) 1ページ②これまでの取組の中に記載のあるとおり、平成23年度にごみ組成調査をし、どの種類のごみが多いかという調査を行った結果、紙類が</p>

	<p>多かったことから、これを資源に回すことにより、ごみを減量でき、リサイクル率も上がるということで、平成25年度に市民に説明し、平成26年4月より開始した。</p>
委員	経費はどれぐらいかかったのか。
事務局	新聞紙、雑誌、チラシは以前から集めており、収集に関する経費は、その延長上ということで増えていない。
委員	1ページの「レジ袋削減・脱過剰包装運動」について、①行政としての役割で「・市民や事業者との連携により実態把握」とあるが、事業者は、どのような反応だったのか。店舗によっては、店員がレジ袋について問いかける店もあるが、だまって袋に入れてくる店もある。行政として何か対応しているのか。
事務局	無理なく減量をしてもらうことが前提で、店側にレジ袋をマイバックを持つようには強要できないと思っている。計画当初は大きいスーパー等で、約束事を結んで取り組んだ結果、かなり進んできていると実感している。
委員	業者に確認したのか。
事務局	分別を変えた際などに業者から聞き取りを行い、定着しているとのことだった。
委員	引き続きお願いしているのか。
事務局	今後も協力をお願いしていく。
委員	3ページ③左の説明コメント上から2段目「地域に根差した食育の取り組み行った」は、「取組を行った」ではないか。
事務局	そのように修正する。
委員	1ページ中ほど、②これまでの取組「リサイクルフェアの開催」とあるが、年次報告書では、入場者数3,000人とあるが、その概要や入場者数が多い理由について教えてほしい。
事務局	平成17年度から自動車学校のWaiWaiフェスタと合同で開催している。 今年は、9月12日土曜日に開催の予定で、フリーマーケットの参加者は、約70団体の申込があった。自動車学校のイベントもあり、様々な体験ができること、また、普段自動車学校を利用していない人も入場できるので、多くの市民が集まっており、相乗効果を生んでいる。
委員	他市の事例であるのだが、キャラクターショーをやって人を集めるというようなことは、ないのか。
事務局	キャラクターショーはないが、地元のブラスバンドやアマチュアバンドが出演する。フリーマーケットだけでは、参加者が限定されてしまうが、共同開催することで幅広い層の市民が参加できることから、良い取組であると考えている。
委員	1ページ②これまでの取組、中段、「不用品データバンクの活用」とあるが、岩見沢だったと思うが、不用品を活用して、修理して展示しているところがある。いろいろな不用品を活用して、使用しているということに驚いている。
事務局	そういうNPO法人のような団体が滝川に生まれることを希望している。 不用品データバンクについては、今後も広報に掲載を続けていきたい。
委員	4ページ、④委員会からの評価コメント（案）2段目「エコ部！」に関して、「次年度以降のあり方について検討が必要」とあるが、継続ということなのか、やめるということなのか。

事務局) 今年の夏休みに2日間のメニューを3回実施し、委員長にもボランティアで参加いただいた。小学生が556名参加し、ボランティアの高校生が指導するというので、小学生向けの環境学習と高校生が卒業後も環境学習や環境問題に携わることができる人材を育成する取組で、今年度は、補助金をもらって実施した。来年度以降も継続できるよう検討したいということである。

委員長) 最後に評価シートの内容について、決定ということで、よろしいか。

委員) 異議なし。

委員長) 後日、誤字・脱字等の修正等があれば、1週間以内、9月9日(水)まで事務局に連絡してほしい。

## (2) 第二次 滝川市環境基本計画(骨子案)について

計画策定の基本的な考え方、目指す環境の姿、各分野の目標設定、各分野の取組の部分について、考え方と構成を説明。(→資料3)

設定の根拠については、資料4、滝川市民を対象としたアンケート調査、及び資料5、滝川市内事業者を対象としたアンケート調査のアンケート結果を参照した。

今後意見をいただくことで、内容を変更したり、追加したりしていくことになる。

各委員からの意見等は次のとおり。

委員) 「2 めざす環境の姿」目標「地球環境と共生する『環のまち』たきかわ」左の環境の分野でも「地球環境」とある。同じ言葉を使っているのでまぎらわしくみえる。目標の「地球環境」は、一般的なものを指すと思うが。

事務局) 仮の設定とを考えていただきたい。意見をいただき、よりわかりやすいものが示されればこれにこだわるものではないと考えている。

委員) 目標としてはいいと思う。4つの環境分野の「地球環境」が違うような気がする。

事務局) これは、計画の概要を示したもので、それ以外についても議論を進める中で整理していきたいと思っている。

委員長) それでは、案の内容について、決定ということで、よろしいか。

委員) 異議なし。

委員長) 後日、誤字・脱字等の修正があれば、先ほどの評価シートと合わせて、1週間以内、9月9日(水)までに事務局まで連絡してほしい。

### ※第二次滝川市環境基本計画ワークショップ

計画策定の基本的な考え方、目指す環境の姿、各分野の目標設定、各分野の取組の部分について、考え方と構成を前段で説明したが、各分野の取組については、委員からよりたくさん意見を提案していただくために、ワークショップ方式で行うことを説明。(→資料7)

委員10名を2グループに分け、各分野の(地球環境、生活環境、自然環境、環境コミュニティ)についてそれぞれ意見を出し合ってもらおうこととする。

(参考→資料8)

A グループ協議内容 (別紙)

○協議内容を以下の5種類に分類した。

**【地球環境】**

- |           |   |
|-----------|---|
| 1 気候変動・災害 | ①地球温暖化が原因と思われる異常気象、それに伴う災害が近年増えており、滝川も例外ではない。<br>②紫外線量の増加や夏の気温上昇も近年の気候変動の1つである。<br>③滝川でも大雨で床まで浸水したことがあった。集中的なゲリラ豪雨が多い。<br>④石狩川、空知川があり、川の氾濫が心配される。<br>⑤冬期の大雪も滝川の災害の1つである。<br>⑥黄砂もそのひとつである。   |
| 2 地球環境を知る | ①CO <sub>2</sub> 把握をはじめとした、省エネモニターを1年間やってみるべきではないか。<br>②1年間実施することで環境をより理解するのではないか。<br>③高校生と環境調査やモニター調査を行い、高校生に環境についての関心を深めることはできないか。  |
| 3 ごみ対策    | ①町内会の集団資源回収の回数が増えたとよい。<br>②単身者向けのごみの回収があっても良いのではないか。<br>③回収の車が入れない細い道路沿いの住民は、個別ではなく設置したゴミステーションで回収していることに不満を持っている人もいる。<br>④ごみをお金に換算して使うことで、よりごみの減量に関する実感がわくのではないか。<br>⑤雪解け時期になると公園や駐車場にポイ捨てされたごみがたくさん出てくる。(個人の意識が低い)<br>⑥ペットボトルの蓋を燃えるごみでエネルギーとして活用してはどうか。 |

**【生活環境】**

- |              |   |
|--------------|---|
| 4 エコライフスタイル  | ①エコを意識しながら生活する(エコを習慣づける)エコなライフスタイルを実践すべきではないか。その手段として、リサイクルやムダ使いをしない3Rがある。<br>②実践するためには、幼児期から環境に対して意識できるようにしていくべきではないか。<br>③食用油や子供服のリサイクルはもっと活用できるのではないか。<br>④リユースショップをもっと気軽に利用したり、フリーマーケットをもっと増やす等リユースしやすい仕組み作りが必要ではないか。 |
| 5 自然エネルギーの活用 | ①太陽光等自然エネルギーをもっと増やしていけばよいのではないか。  |

②太陽光で蓄えた電気を蓄電できるような設備があればよい。

6 その他

①夏の夜になると国道でバイクや車の騒音が響く。

②空き店舗の効果的な活用方法を検討したらよい。(景観の問題)

○協議内容に対する意見、質問

1 単身者向けのごみの回収とはどのようなことか。

→単身者には、現在のごみ袋は大きすぎるので、半分の大きさの袋がほしい。

1人暮らしでは、それほどごみは出ない。

2 ごみをお金に換算するというのは、良い考えだと思う。ごみを捨てる時に市民がもっと減量について、意識するのではないか。

→市民はごみの処理にお金がかかることを感じていない人が多いのではないか。それが市民に伝わると良いと思う。



**B グループ協議内容** (別紙)

○協議内容を以下の5種類に分類した。

**【自然環境】**

- 1 川
- ①滝川は、石狩川、空知川のほか、支流の川がある。川の存在をどのように捉えているのか。
  - ②例えばラウネ川の水質を良くしたいと思えば市民に問いかけ、一緒に川をきれいにする活動をするのも1つの方法である。
  - ③きれいな川の指標の1つとして魚の遡上数とかで図ることができないか。
- 2 森
- ①滝川は自然豊かなイメージがあるが都市部と緑地部分が分離している。(市街地は、意外と緑が少ない)
  - ②樹をイメージすると丸加高原の森林が思い浮かぶが、もっと身近な公園や街路樹を大事にしなければならないのではないか。(樹木の枝払い等定期的な管理)
- 3 農業
- ①滝川の農産物や農業の素晴らしさをどのようにPRしていけばよいのか。
  - ②菜の花による観光でのPRや農業体験を通じた農業の素晴らしさのPR、体験の中で食べることの大切さを学び、食育や農業への関心を高める。
  - ③将来の担い手である子どもたちにどのようにつなぎ育てていけばよいのか。

**【環境コミュニティ】**

- 1 食育
- ①食育事業を通じて地産地消、農業体験に関心を持ってもらえると良い。
  - ②子どもたちだけではなく、大人の食育も大事(短大生の食は乏しい、朝食をとらないで学校に行く子どもたち)
- 2 環境教育
- ①滝川は環境学習への参加者が少ない。(関心が薄いのか)
  - ②郷土史や自然史など学べる施設や教える人材はいるが、横の連携がなく窓口もない。
  - ③団体や指導者などの人材バンクを活用できるコーディネーター的な役割を持つ人や機能があればよい。
  - ④従来からある資源(美術自然史館等)を使えないか。
  - ⑤一方では滝川は子どもの数が減っていること、また今の子どもたちは多忙なのでいかに興味関心をもたせるかが重要。

○協議内容に対しての意見、質問

- 1 子ども向けの環境教育として、自然だけではなく、リサイクル、エコ等の生活習慣を身に付ける取組は、提案はなかったのか。
- 時間が足りなかった。次回につなげていきたい。
  - 環境省では、環境教育の情報提供や補助事業もあるので、相談してほしい。



	<p>(ワークショップまとめ)</p> <p>事務局) 今回はいろいろな意見を出していただいた。内容はあるべき姿に対する意見が多かったようである。次回は、具体的な取組などを考えていただきさらに議論を深めていただく。</p> <p>事務局で本日の内容をまとめ、整理したい。</p> <p>4 その他</p> <p>(1) 次回スケジュール説明</p> <p>(2) 懇親会ご案内</p> <p>事務局より次回開催日について説明し、今後のスケジュールについて説明を行った。次回会議は10月9日(金)15:00~予定 (→資料6)</p> <p>5 閉会</p>
--	--

<p>会議資料</p>	<p>資料1 たきかわ「環のまち」物語 年次報告書</p> <p>資料2 評価シート(案)</p> <p>資料3 第二次 滝川市環境基本計画(骨子案)</p> <p>資料4 滝川市民を対象とした環境に関するアンケート調査について</p> <p>資料5 滝川市内事業者を対象とした環境に関するアンケート調査について</p> <p>資料6 スケジュール表(改訂版)</p> <p>資料7 ワークショップタイムテーブル、検討のプロセス(追加資料)</p> <p>資料8 ワークショップ参考資料(追加資料)</p>
-------------	---